



議会での意見や提言は、
市政にどのように反映されているのでしょうか。

「どうなったの？」

市内小・中学校の洋式トイレへの改築工事について

市内小中学校のトイレは、一般家庭と比べ洋式トイレが非常に少ないことから、和式から洋式への改築工事を進めるべきでは？

A 主なトイレの洋式化率は (平成 26 年 3 月時点) …

盛小 100%・大船渡小 22%・末崎小 9%・立根小 13%・日頃市小 4%・綾里小 33%
など **市内小学校全体で 26%です。**

一中 81%・大中 5%・綾里中 15%など **市内中学校全体で 21%です。**

トイレの洋式化には取り組む必要があり、今後補助事業の導入を検討しながら計画的に進めます。

そして…

平成 27 年度は、予算 4,550 万円で市内小学校のトイレのうち、74 ケ所の和式トイレを洋式トイレに改築する工事を行いました。

※27 年度末までに洋式率は 43%まで向上。

障がいを持った子どもやケガで和式トイレを使うのが困難な子どもたち、また、学校が災害時の避難所となったとき、安心してトイレを使うことが出来るようになります。

❖ **このように** ❖



改
修
後



※平成 28 年度は市内の中学校のトイレ改修を行う予定

災害復興対策特別委員会

第4次提言を当局に提出

大船渡市議会では震災直後から本特別委員会を設置し、議会全体で被害状況の把握に努めたほか、毎年、復興に係る課題をまとめ、市に提言する取り組みを行ってきま

た。これまでの提言項目は平成24年度の第1次提言が61項目、平成25年度の第2次提言が68項目、平成26年度の第3次提言が60項目となり、提言に対する、当局の対応状況について毎年定期的に報告を受けてきました。

平成28年2月5日には、57項目の第4次提言書を提出し、3月18日にその対応状況の報告を受けたところ

【第4次提言の抜粋】

●（提言）人口減少対策として、応急仮設住宅にUターン等で帰ってくる方々を入居させること。

○（対応）民間賃貸住宅の空き状況や仮設の空き戸数を見ながら検討する。

●（提言）被災跡地の利活用を検討する地区は、地域の合意を経て財源の確保を含め、事業実施にむけて取り組み、他地区においても災害危険区域として指定された土地の利活用に取り組みこと。

○（対応）被災跡地の有効利用に向けた取り組みを12地区で進めている。それ以外で防災集団移転事業

等の買取地のある地区や、12地区でも事業用地として活用しない買取地は、公募の上、個別に譲渡・貸与を行う。

●（提言）求職者の資格取得を支援し、今後の起業や雇用状況を注視しながら更なる支援拡大を行うこと。また、女性のための雇用対策を講じること。

○（対応）平成24年度から、ニーズの高まった技能講習5種を新たに追加して就労促進に努めており、必要に応じて支援のあり方を検討する。女性の雇用対策として、育児等をしながら再就職を希望する女性に対し、就職への不安や疑問を解消し、就職活動の準備を後押しするためのセミナーを実施する。

●（提言）公共交通サービスの充実のため、市総合交通ネットワーク計画に基づき、新たなまちづくりによる住環境の変化に合わせた市民にとって利用しやすい交通体系の再構築や更なるサービスの充実を図ること。

○（対応）路線バス等既存交通機関については、高台移転等による交通需要の変化に対応したルート設定を事業者等と協議しながら対応していく。コミュニティバス等事業については、デマンド交通、患者輸送車への一般乗車、一定条件を満たす高齢者を対象に、タクシージェット配布（販売）の実証実験を実施している。

議会改革調査特別委員会

大船渡市議会では、震災前より、市議会の諸課題についての調査研究を行っており、この4年間では、部会、幹事会、全体会を177回開催するなど積極的に取り組んできました。

これまで実施や運用に至ったものは次のとおりです。

- (1) 災害時の市議会の対応を定めた災害対応指針等の策定
- (2) 「大船渡市行政に係る基本的な計画の議決等に関する条例」の改正による議決事件の拡大
- (3) 一般質問における回数制限の撤廃と一問一答方式の導入
- (4) 市役所市民ホールでの議会中継及びインターネットによる議会中継の開始 など

また、議会基本条例の制定について、今任期中に当市議会が目指す指針や当市議会の特色を入れた議会基本条例(案)の骨子・条文と逐条解説をまとめ、改選後の議会へ申し送りすることとしました。

【全体研修会の実施】

平成27年9月から平成28年1月にかけての計4回、早稲田大学マニフェスト研究所の中村健事務局長

を講師に招き、主に、議会基本条例や議会審議のあり方、議会報告会の開催や賛否の公開等、開かれた議会を目指す取り組みなどについて、講師の助言をいただきました。講師の助言をいただきました。講師の助言をいただきました。

